

『町田市スポーツ振興計画（素案）』
パブリックコメント実施結果

町田市文化スポーツ振興部スポーツ振興課

『町田市スポーツ推進計画（素案）』 に関する意見募集の実施概要

町田市では、2009年に策定した「町田市スポーツ振興計画」の後期計画として「町田市スポーツ推進計画」の策定を進めており、計画策定にあたって参考とさせていただくため、パブリックコメントを実施し、下記の結果となりました。

貴重なご意見をお寄せいただき、ありがとうございました。

1. 意見募集の期間

2013年10月11日（金）～2013年11月9日（土）

2. 意見の募集方法

○「広報まちだ10月11日号」に概要を掲載

○町田市ホームページに町田市スポーツ推進計画（素案）等資料を掲載

○スポーツ振興課（市役所10階）、市民相談室（市役所1階）、市政情報課（市役所1階）、各市民センター、木曽山崎・玉川学園の各コミュニティセンター、町田・南町田・鶴川の各駅前連絡所、各市立図書館、町田市民文学館、男女平等推進センター（町田市民フォーラム3階）、生涯学習センター、総合体育館、サン町田旭体育館、市立室内プール、陸上競技場、相原中央公園管理事務所での資料配布

3. 寄せられたご意見の内訳

28名から、47件のご意見をいただきました。

ご意見の内容は、次のとおりです。

意 見	件 数
地域学校開放・地域スポーツクラブについて	8件
ライフステージ別のスポーツ推進について	7件
ホームタウンチームについて	8件
野津田公園の整備について	14件
財源確保について	1件
各種スポーツの推進について	3件
スポーツ施設について	6件

※ご意見の概要は次ページ以降をご覧ください。

なお、取りまとめの都合上、いただいたご意見は要約しています。

主なご意見 (同種意見件数)		ご意見に対する市の考え方
1. 地域学校開放・地域スポーツクラブについて(10、17ページ)		
(1) クラブハウスの整備に関する意見	6件	<p>地域スポーツクラブの設立が必ずしもクラブハウス設置に付随するものではないという考えから、達成目標につきましては、本文の見直しをいたしました。</p> <p>その他につきましては、クラブハウス整備事業に取り組む中で、ご意見を参考に検討してまいります。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ自体の設備が整っていない施設を使おうとする人は限られてしまうのでは。まずは利用団体又は利用希望団体の意見を聞くべき。 ・地域スポーツクラブの達成目標の設定について、数値目標の達成条件としてクラブハウスの整備を盛り込む必要があるのか。ハード整備先行の事業展開は慎むべき。利用団体等との連携、協力が必要。 ・クラブハウス整備の該当学校のみでの説明では不十分。 ・更衣室やシャワー設置では運動人口の増加は期待できない。 ・地域スポーツクラブの設立計画には大いに賛同だが、地域スポーツクラブ設立に向けての具体的な動きが見えない中クラブハウス建設だけが進んでゆくのは恣意的に思える。シャワー、トイレ、打合せスペース等不自由、問題を感じていない。 ・クラブハウス設置には反対。先に設備だけ作ってしまうのは納得できない。スポーツ環境整備のほうが必要。 		
(2) 地域学校開放予約システム導入に関する意見	2件	<p>学校開放への予約システムの導入につきましては白紙とさせていただきます。</p>
2. ライフステージ別のスポーツ推進について(13ページ)		
(1) 幼児期	2件	<p>幼児期の子どもを対象としたスポーツ活動につきましては、楽しく運動遊びに取り組めることが大切であると認識しております。</p> <p>推進施策「幼児期における積極的な身体活動の推進」に取り組む中で、ご意見を参考に検討してまいります。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・学童保育施設にて赤ちゃん体操(マッサージ)や幼児体操、遊び場としての開放を行う。公園に工夫された遊具がなく、ボール等の使用も禁止、子どものバランス感覚を養う足場の悪い場所も少ない。「たぬき山」のような遊び方ができる場所が必要。 ・勝ち負けの出る試合形式ではなく遊びに徹底することが大事。 		
(2) 学齢期	1件	<p>学校クラブ活動におけるスポーツの場の充実や学齢期の子どもの健全育成に重要な役割を担っていると認識しています。</p> <p>推進施策「ジュニアスポーツの推進」に取り組む中で、ご意見を参考にさせていただきます。</p>
(3) 青年期、壮年期	3件	<p>働き盛りの世代にとって、スポーツに参加しやすい環境づくりが求められていると認識しております。</p> <p>ご意見を参考に検討してまいります。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・身近な場所、手ぶらで参加、初心者への指導等運動経験のない人のハードルを下げる。 ・産業振興地域にスポーツ施設を整備し、地域の会社がスポーツ施設を利用する機会を創出する。 ・クラブ、サークルについて自由に意見を交換できるポータルサイトを管理運営する。家族を対象に、様々な種類の競技体験の場を定期的に開催する。 		
(4) 高齢期	1件	<p>介護予防の観点からも、高齢者にとって身近な場所で気軽にスポーツに取り組める環境づくりは重要であると認識しております。ご意見を参考に検討してまいります。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・近所の公園等身近な場所に健康促進遊具の設置。 		

3. ホームタウンチームについて(19ページ)		
(1) 広報・告知活動の拡充	5件	ホームタウンチームを中心としたトップスポーツを活性化し、まちの魅力向上につなげるためには、広報・告知活動の充実が必要であると認識しています。ご意見を参考に検討してまいります。
<ul style="list-style-type: none"> FC町田ゼルビアについて、横断幕やのぼり、ポスター、ラッピングバスなどで町田市全体を着く染める。市民優先チケット販売や無料配布を行う。 ASVペスカドーラ町田ホームゲーム時、通りに面した商店街を通るルートを推奨し、フラッグなどで誘導する。 幼稚園、保育園への出張サービス。FC町田ゼルビアのふれあいサッカーをASVペスカドーラ町田、キヤノンイーグルスにも拡大。公費補助でチケット配布。配布の際は選手から直接お願いする。駅周辺にホームタウンチームのチームポスターやフラッグ、のぼりを常設し、雰囲気作りをする。 ペスカドーラ開催時に成瀬、町田両駅にホームゲーム告知ボードを設置。 駅前や市役所、ホームグラウンド周辺地域に、横断幕等ホームタウンチームをアピールできるものを設置、掲示するなど、広報・告知活動を充実させる。 		
(2) ゼルビアホームゲームのアクセス	1件	
<ul style="list-style-type: none"> ホームゲームの際に、町田駅、相原駅などからシャトルバスを出す。近隣学校の校庭を駐車場として開放したり、パーク&ライドを実施する。 		ゼルビアホームゲーム時のアクセスにつきましては課題であると認識しています。ご意見を参考に検討してまいります。
(3) 環境の整備	2件	戦略2 トップスポーツの支援に取り組む中で、ご意見を参考に検討してまいります。
<ul style="list-style-type: none"> ペスカドーラの練習場を市内に確保する。 同日に試合が行われる際に両方観戦することができるようFC町田ゼルビアとASVペスカドーラ町田のホームグラウンドを近くに整備する。 		
4. 野津田公園の整備について(25ページ)		
(1) 里山など自然との調和	4件	野津田公園の整備につきましては、現在進められている第二次野津田公園整備基本計画懇談会での結果及び第二次野津田公園整備基本計画に従い、すすめてさせていただきます。
<ul style="list-style-type: none"> 自然を開発して駐車場を拡充するのではなく、公共交通充実を中心に進めて欲しい。 野津田公園には他に類を見ない広さの里山部分があり、重要な役割を果たしている。里山部分の話を抜きにして野津田公園の総合的な整備はあり得ない。 交通の便が悪く、人口密集地から離れた野津田公園にスポーツ施設を整備することが本当に市民の要望にあっているかどうか検討すべき。 工事をして新たに設備を作ることは反対。 		
(2) 「推進施策5 スポーツのまちづくり」の公園整備基本計画記述	5件	野津田公園の整備につきましては、現在進められている懇談会での結果及び第二次野津田公園整備基本計画に従い、進めさせていただきます。
<ul style="list-style-type: none"> 24頁「第二次野津田公園整備基本計画に盛り込まれた施設整備を着実に進めます。」は、野津田懇談会で検討中であるのに施設整備を進めるような記述はおかしい。(同様の意見4件あり) 		
(3) 駐車場の整備	3件	
<ul style="list-style-type: none"> 野津田公園の駐車場不足は違法駐車による近隣住民への迷惑を誘発しかねない状況にあり、早急に解決すべき。2,500台分の設置を願う。 立体駐車場などみんなが止められる駐車場を有料で作るべき。 ゼルビアのホームゲームで、「駐車場さえあれば観戦に行ってもよい」という声が聞かれる。 		
(4) 陸上競技場使用者以外のための更衣室・シャワー等の設置	1件	
<ul style="list-style-type: none"> 特に上の原グラウンドはサッカー協会の小学部・女子部が使用することも多く不便を感じている。市外からの来園者も多い野津田公園の施設を充実してほしい。 		
(5) マレットゴルフ場の設置	1件	
<ul style="list-style-type: none"> 高齢者が楽しめるマレットゴルフ場設置を望む。プログラムを作成し、この日に行けばみんなと体を動かせるという形が必要。プログラムの際はシャトルバス等が必要。 		

5. 財源確保について(27ページ)		
(1) 補助金やハコモノの整備	1件	施設建設にあたっては、必要性、建設費やランニングコスト等を精査した上で進めてまいります。
・補助金は100パーセント出るわけではなく、また維持費は100パーセント市が払い続けなければならないことを明記すべき。「はこもの」の建設はもっと慎重になってほしい。		
6. 各種スポーツの推進について		
(1) ターゲットバードゴルフを推進	1件	ご意見として承り、今後の施策を進める中で参考とさせていただきます。
・相模原市では人気があり、クラブを握ったことのない人でも手軽にゴルフ気分が味わえ、何時でも何処でもできる。		
(2) 「里山歩き」の推進	1件	
・里山歩きを町田のシンボルスポーツに育てる。野津田公園を里山歩きの聖地として市外にも積極的に発信し、町田市のイメージアップを図る。		
(3) ワイヤーによる専用水上スキー練習場導入	1件	
・海のない町田市で行える数少ないマリンスポーツの一つである。		
7. スポーツ施設について		
(1) 本町田少年サッカー場	2件	ご意見として承り、今後の施策を進める中で参考とさせていただきます。
・トイレが不便。 ・少年サッカー場のトイレのような、管理しているクラブチームには解決できない環境問題にこそまず取り組むべき。		
(2) フットサル場の確保	3件	
・小学校、中学校の体育館でのフットサルの使用を検討してほしい。 ・総合体育館やサン町田旭体育館を市民がフットサルで利用できるようにしてほしい。 ・市民も体育館でフットサルをできるようにしてほしい。		
(3) 次世代のための整備	1件	
・施設の充実を図り、トップスポーツの試合がない日にはジュニア世代の大会に活用しモチベーションを上げる。		